

広報しまんと

SHIMANTO

No.160

2018

8

公立保育所 完全給食開始



土佐の小京都中村550年祭



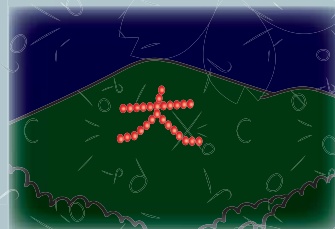
大文字の送り火

小京都中村に夏の終わりを告げる風物詩です。旧暦の7月16日に山の神を祭っている十代地山(地元では、大文字山と呼んでいます)の中腹を大の字形に形どり、そこにたいまつを配してたき火を行います。

▶日 時 8月26日(日)19時から点火

▶場 所 間崎十代地山

【問い合わせ先】(一社)四万十市観光協会 ☎(34)1555



土佐の小京都ドミノチャレンジ

小学3年生から中高生を対象として、2日間で40010個のドミノ並べに挑戦します。

四万十市の魅力をドミノの絵柄で表現。迫力のドミノ倒しをぜひご観覧ください！

▶日 時 9月1日・2日 8時30分～16時(2日は17時まで)

▶場 所 市立武道館

▶対 象 2日間参加できる小学3年生～6年生、中学生、高校生

▶募集人数 小学生50名、中高生30名

▶申込締切 8月10日(金)※先着順

▶応募方法 参加申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送してください。

並べた後には
ドミノ倒し！

▶日 時 9月2日(日)16時～ ドミノ倒しスタート！

▶場 所 市立武道館

観覧は自由です。皆様のお越しをお待ちしています！

【問い合わせ先】(一社)中村青年会議所事務局 ☎(34)2692

「公家大名」一條房家

中村へ下向した一條教房が、朝廷への働きかけなどにより、その地域の有力領主などの支持を集めたことは前回でも記したが、中でも加久見氏との繋がりは重要である。加久見氏は現在の土佐清水市で勢力を誇った「海の領主」とも評される一族であり、その加久見宗孝の娘と教房との間に生まれたのが一條房家である。

房家は父・教房からの幅広い人脈により、中村御所を拠点に公家として京都との関係を維持しつつも、一方では地域の有力領主を支配下に置き、勢力を拡大していった。

教房の下向からおおよそ五十余年後には、一條氏は幡多郡全域を支配する地域権力となっていた。江戸時代前期に、長宗我部元親の家臣によりまとめられた『長元物語』には、「御所一人と申すは一條殿」、「一條殿は各別」と記されており、土佐を割拠する有力大名の中でも突出した位置付けと評価されていた。

房家は、後に一條氏が「公家大名」と称される地域権力へと成長していく基盤を作ったと言える。(以下次号)



一條家から始まる中村物語 ⑤



一條房家公肖像画(市立郷土資料館所蔵)



加久見五輪塔群(土佐清水市・加久見香仏寺)

加久見氏一族とその家臣の墓塔・供養塔。石材である花崗岩は、一條氏とも関連のある、近畿と幡多を結ぶ交易ルートにより搬入されたと考えられる。

市長施政方針

―抜粹―下

土佐の小京都 中村550年祭

前関白一條教房公が、応仁の乱を機に下向して以来550年を迎えたことから開催する「土佐の小京都中村550年祭」につきまして、3月10日のオープニングセレモニーを皮切りに、一條文化を後世に残そうと創作された「薪能 関白一條教房」の上演や「土佐一條公家行列 藤祭り」など記念行事を順次実施しているところです。

この後も、来年2月のフィナーレまでの間、これまでの歴史とゆかりのあるイベントの規模拡大はもとより、不破八幡宮での合同結婚式・夜神楽・奉納、市民から550人の参加を募る記念提灯行列や、スマートフォンを使って市民や観光客がまち歩きや地域めぐりができるウェブサイトの構築、そして後世に残したいメッセージ・写真などを募集し、次の600年祭まで郷土資料館に収蔵する事業などを実施していきます。

このように多彩な取り組みを展開することで、市民があらためて故郷への愛着と誇りを深める契機とし、「郷土の歴史・文化の伝承」はもとより「小京都のま

ちなか再生」や「地域の賑わいづくり」への市民参画を促し、官民一体となった地域活性化の取り組みに繋がりたいと考えております。



しまんと市民祭

7月28日土曜日に開催する「しまんと市民祭」に、今年度は東京デイズニードのパレードチームが参加することになりました。

これは昨年、東京デイズニードを運営している株式会社パレドより、数年前から地方の公共的団体が主催する祭りに、デイズニードキャラクターのパレードチームが参加する活動を行っていることに伴い、今年度の「しまんと市民祭」への参加受け入れについて申し入れがあったもので、これを受諾したものです。

パレドコースにつきましては、会社側と協議を重ねた結果、従来の中心市街地ではなく、パレドの規模や来場者の安全性等を考慮し、より道幅が広い駅前通りに変更することとなりました。

今年の市民祭は、デイズニードパレードが参加することで、例年に比べ県内外から非常に多くの来客が見込まれ、大変話

題性の高いイベントになることが予想されます。

そのため、なかむら踊り、提灯台を含めたパレードが魅力ある構成となるように、地元の前通商店街や住民の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、関係団体等との協議・調整を進めるとともに、四十市を全国に発信する絶好の機会と捉え、よりよいものとなるよう努めてまいります。

志国高知幕末維新博

まず、サテライト会場となっております郷土資料館は、耐震工事と展示改修工事を終えて3月10日に一部オープンしたところですが、現在までに1000人を超える皆さんにご来場いただき、新しくなった資料館をお楽しみいただいています。今後は、閉館中の2階、3階の環境を整え、来年2月オープンに向けて充実した展示環境を実現できるよう準備を進めてまいります。

また、中央公民館で開催しております「しまんと特別企画展」は、6月24日まで通史展示第4期「中村支藩の成立と発展」を開催しております。

7月1日からは、4期に引き続き江戸時代に中村支藩が幕府との関係を変化させながら廃絶への道をたどる歴史に焦点を当てた第5期展示「支藩の廃絶と町場の発展」を開催いたします。

スケートパークオープン

安並運動公園内に整備を進めてきた、本市では初の施設となるスケートパークが4月29日にオープンしました。

オープニングイベントは、施工に関わっていたいただいた関係者ら約80名の出席により開催し、式典の最後には地元スケーターとダンスチームのコラボレーションによるデモンストレーションも行われ、小学生未満の親子づれをはじめ市内外の多くの観客が見守る中、関係者が待ち望んだオープンとなりました。

パークの利用状況ですが、5月末までの約1ヶ月間で、延べ利用者数は719人ののぼり、使用者登録数で見ると291人となっております。内訳は大人が206人、高校生20人、中学生4人、小学生42人、小学生未満19人、地区別で見ますと市内の方が86人、市内を除く県内の方が117人、県外の方が88人となっております。想像以上に市内のみならず市外の方々の反響も大きかったものと感じているところです。

今後は、市内外の愛好者の方々を中心にこの施設を活用いただき、交流人口の拡大につなげていくとともに、賑わいを創出できる施設として幅広い世代に永く利用いただけるよう、指定管理者や利用者との意見交換等も行いながら、パークの運営に努めていきたいと考えています。

保育所での完全給食実施

保育所での完全給食の実施について、中村地域の公立保育所では、本年度からの実施に向け昨年9月より月1回の試行を続けてまいりましたが、この6月1日より、まず空の弁当箱にご飯をよそう方法で実施し、その後、準備が整いました12の保育所では11日よりお茶碗による提供を開始しました。

現在、施設改修等が必要な一部の保育所では、引き続き弁当箱の持参をお願いしておりますが、施設整備が完了次第、全ての施設でのお茶碗による提供に取り組んでまいります。

完全給食による温かいご飯の提供は、児童の食欲増進を図るなどのメリットに加え、季節に応じた炊き込みご飯など児童が楽しく食べられるような工夫もできるようにいたします。

市内保育所では、子供の頃からの正しい食習慣の定着に向けた食育に取り組んでいきますが、この完全給食の実施により、さらなる食育の推進にもつながり四万十市の子どもの心身両面からの成長に大きな役割を担っていると考えております。

市の公共交通に関するアンケート調査にご協力をお願いいたします

市では、今年度、市内の公共交通の今後のあり方を取りまとめる「四万十市地域公共交通網形成計画」の策定を進めています。

この計画の策定にあたり、市民の皆さまの公共交通の利用状況やご意見を参考とさせていただくため、アンケート調査を実施します。

調査票については、市内の5000世帯の方を無作為に選り、お送りしますので、お手元に届きましたら、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力をいただきますようお願いいたします。

※ご回答いただいた内容は「四万十市地域公共交通網形成計画」策定以外の目的には一切利用いたしません。

■回答期限

同封の返信用封筒にて8月24日(金)までにポストに投函してください。

【問い合わせ先】

(市)企画広報課
企画調整係
☎(34)1129



中村、具同、東山地区で『空き家活用』に関する意向調査を行います

市では、平成28年度に空き家の実態調査を行い、約1860件(10.3%)の空き家が在ることを確認し、外観目視による建物の老朽度・危険度判定を実施したところです。

今後は、これらの空き家対策が必要となるため、これまでの調査結果を基に、所有者に対し、空き家の活用等に関する意向(アンケート)調査と、ご協力いただける建物については、現地にて内観などの詳細な調査を実施いたします。

一方で老朽の程度が大きく、倒壊する恐れがある空き家については、安全確保の観点から除却の推進を図るため、利用状況等を確認させていただいた上で、建物除却の概算費用などを算出する予定となっております。

なお、ご協力いただける所有者の皆さまには、本調査の結果をお知らせし、将来的な活用に向けての参考にさせていただきと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

【調査対象】

中村地区、具同地区、東山地区(空き家数約800件対象)

【調査期間】

8月中旬～平成31年2月下旬(予定)

【調査方法】

郵送によるアンケート調査
一部の空き家では建物の内観調査等を実施予定

【問い合わせ先】

(市)まちづくり課 計画係
☎(34)8150
FAX(34)0381



平成30年度四万十市職員採用資格試験案内(平成31年度採用)

試験職種	採用予定 人 員	受 験 資 格
事務職Ⅰ	4名程度	平成元年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人
事務職Ⅱ (職務経験者)	1名程度	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、平成30年8月31日現在で民間企業等での職務経験が5年以上ある人
技術職(土木)	3名程度	昭和54年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人
保健師	1名程度	昭和59年4月2日以降に生まれた人で、保健師の免許を有する人または平成31年4月30日までに免許取得見込みの人
保育士	7名程度	平成元年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人または平成31年3月31日までに資格取得見込みの人

※看護師、臨床工学技士の試験案内は、広報9月号に掲載する予定です。

- 第一次試験 日 時 9月2日(日)午前8時40分集合(時間厳守)
会 場 市立中村中学校(中村東町2丁目1-30)
- 受 付 期 間 8月1日(水)～8月17日(金)(土・日・祝日除く。郵送による場合は必着。)
8時30分～17時15分
- 受験申込書・試験案内の配布
 - ①市役所本庁1階総合案内(土・日・祝日は、庁舎北側守衛室)
 - ②西土佐総合支所地域企画課(土・日・祝日は、宿直室)
 - ③市公式ホームページからのダウンロード
 - ④郵送による請求の場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と「受験希望職種」を朱書きし、宛先を明記した返信用封筒(A4サイズの角2封筒に120円切手貼付のこと)を同封して総務課人事係まで請求して下さい。



問い合わせ・申込先 (市)総務課人事係(本庁3階)

〒787-8501 四万十市中村大橋通4丁目10番地

☎(34)1803 または(34)1111(内線2322,2323)

*Eメールでのお問い合わせについてはお答えできませんのでご注意ください。

平成30年度幡多中央消防組合職員採用資格試験案内(平成31年度採用)

試験区分	採用予定 人 員	受 験 資 格 等
消防士	1名程度	消 防 士 平成3年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた人 救急救命士 昭和63年4月2日以降に生まれた人で、救急救命士国家試験において資格を取得した人、または平成30年度実施の救急救命士国家試験において資格を取得できる見込みの人
救急救命士		共 通 準中型自動車運転免許を有する人、または取得見込みの人 採用後は、幡多中央消防組合管内に居住し通勤可能な人

- 第一次試験 日 時 9月2日(日)午前8時40分集合(時間厳守)
会 場 市立中村中学校(中村東町2丁目1-30)
- 受 付 期 間 8月1日(水)～8月17日(金)(土・日・祝日を除く。郵送による場合は必着)
8時30分～17時15分

■受験申込書は次のところに置いています。(土、日、祝日でも受け取り可能です)

幡多中央消防組合消防本部・四万十消防署・黒潮消防署・四万十消防署西土佐分署・四万十市役所(本庁・西土佐総合支所)・黒潮町役場(大方本庁・佐賀支所)に置いています。なお、郵送による申込書請求の場合は、封筒の表に「受験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記した返信用封筒(A4サイズの角2封筒に120円切手貼付のこと)を同封して幡多中央消防組合消防本部総務課総務係まで請求してください。

幡多中央消防組合公式ホームページ(<http://ffa-hata.main.jp>)からダウンロードすることもできます。



問い合わせ・申込先 幡多中央消防組合消防本部総務課総務係

四万十市右山750-1 ☎(34)5881(担当 中平、山崎)

*Eメールでのお問い合わせについてはお答えできませんのでご注意ください。

四万十市産業振興計画の取り組みを2ヶ月に1回シリーズでお知らせしてきました。最終回となる第5回目は、観光分野の取り組みをご紹介します。

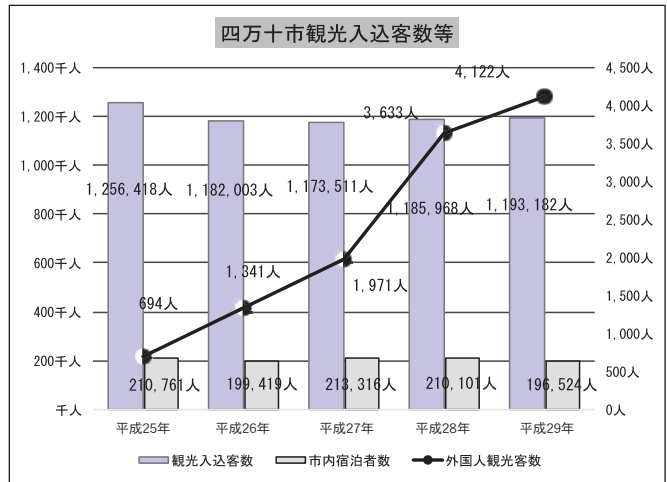
観光動向の概要

■観光入込客数の推移等

平成29年1月から12月までに本市を訪れた観光客は119万3,182人と推計され、対前年比100.6%で約7千人の増加となりました。高知県全体では、440万6千人と推計され、対前年比103.8%で約16万3千人の増加で過去最高となりました。

本市の観光客の増加は、平成29年3月に志国高知幕末維新博が開幕し、県全体で誘客促進の取り組みを行ったことや昨年に引き続き外国人観光客が増加したことなどが要因として考えられます。

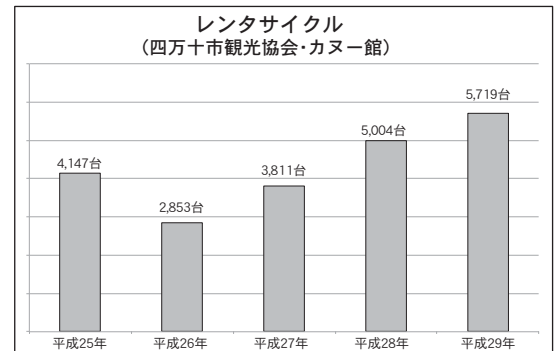
しかし、宿泊者数は、平成29年は前年から減少となっているため、宿泊型・滞在型観光の推進にこれまで以上に取り組んでいく必要があります。



※外国人観光客数は、四万十市観光協会案内所に来た人数

■外国人観光客の誘致

外国人観光客は、台湾、香港を中心に年々増加傾向にあり、四万十市観光協会の外国語版ホームページへの平成29年のアクセス数は12,419件と、前年のほぼ倍にまで上昇しています。しかし、アジア圏よりも欧米豪圏の観光客のほうが滞在日数が長い傾向にあることなどから、今後は欧米豪圏からの観光客誘致も推進していく予定です。



宿泊型・滞在型観光の推進

■体験型観光の推進

市の観光施設である、かわらっこやカヌー館では、キャンプやカヌー、ボートなどアウトドアを楽しむ体験型の観光を実施しています。自然の癒しなど、そこでしか得られない感動や体験は、記憶として持ち帰られる観光商品として確立され、今後益々需要は増加する見込みです。

平成29年度観光施設利用者数　かわらっこ5,837人　カヌー館14,050人

■四万十流域サイクルロードの整備

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)を活用し、四万十川の原風景や人気の高い沈下橋が楽しめる絶好のサイクルロードとして、観光客に最も多く推奨しているルートである四万十川右岸の市道の路面補修や安全対策、さらにビューポイントを中心に景観を遮る雑木等の伐採を行っています。自転車による周遊の安全性や快適性を高め、サイクリングを通じた宿泊型・滞在型観光への移行を図っています。



四万十川周遊に便利なレンタサイクルは年々利用者が増えており、特に外国人観光客の利用が増えていきます。

■広域での連携活動

(一社)幡多広域観光協議会と連携し、教育旅行の受入を積極的に行っています。四万十川をはじめとする市内各地域の特性を活かした体験メニューを作り上げ、市内での体験を推進することで、通過型観光から宿泊型・滞在型観光へと交流人口の拡大を図っています。特に田舎暮らし体験は市内で受入家庭が49軒あり、県内でも先進的な受入を行っています。

【問い合わせ先】

- 産業振興計画について (本庁)企画広報課 産業振興室 ☎(34) 1145
- 事業内容について (本庁)観光商工課 観光係 ☎(34) 1783
- (総合支所)産業建設課 産業振興係 ☎(52) 1111

第2回四万十市産業祭を開催します!!

この産業祭は、本市の各産業の地力(チカラ)を結集し、市民が各産業に触れ、学び、楽しむことで本市の産業の地力を広く知ってもらうとともに、多様な地域資源を活かした地産地消・地産外商に市民が一体となって取り組む機運を高めることを目的としています。

■日時 11月18日(日) 9時～15時
■会場 安並運動公園

出店者募集

産業祭を魅力あふれるものとするため、出店していただける市内事業者を募集します。出店を希望される方は、左記までお問い合わせください。

■募集期間 8月31日(金)まで
※希望者多数の場合は、調整させていただきます。

【問い合わせ・申込先】
四万十市産業祭実行委員会事務局
(市)企画広報課 産業振興室
☎(34)1145



ひとが集い、賑わいが生まれる文化施設を目指して

四万十市文化複合施設基本計画策定第2回市民ワークショップ参加者募集

市では、「文化センター」「中央公民館」「働く婦人の家」の3施設を複合化し、新しい「文化複合施設」として整備するための「基本計画」の策定に取り組んでいます。

新しい施設が市民の皆さんのニーズに沿うものになるよう、市民ワークショップで意見をお聞かせください。第2回「市民ワークショップ」への皆さんの参加をお待ちしています。

▼日時 9月14日(金) 19時～21時
▼会場 市立中央公民館 2階 研修室1

▼内容・テーマ 「新しい文化複合施設の活動・事業を考える」として、第1回市民ワークショップの検討内容を振り返るとともに、どんな利用や関わり方をしたいか、どんな事業を実施してほしいかなどについて、意見交換を行います。

▼対象 市内に居住または通勤・通学している原則中学生以上の方
(未成年の方は、保護者同伴で)参加ください。

▼募集人数 10～20名程度
(応募者多数の時は、選考審査を行う場合があります。)

▼参加料 無料

▼応募締切 8月31日(金) 17時15分まで(必着)

▼応募方法 参加申込書に必要事項を記入して、持参・郵送・FAX・Eメールのいずれかの方法で申し込んでください。参加申込書は、問い合わせ先、市役所本庁総合案内にて配布するほか、市公式ホームページからもダウンロードできます。

▼その他 第3回目は、11月8日(木)開催予定で、10月に募集を行います。また、7月24日に行った第1回の内容は、8月下旬に市ホームページに掲載する予定です。

【問い合わせ・申込先】
(市)企画広報課 文化複合施設整備推進室
〒787-0012 四万十市右山五月町8-22 市立中央公民館内
☎(34)1501
FAX(34)1502
E-mail: bunkafukugou@city.shimanto.lg.jp

「昼休み」と「水曜日の19時まで」 窓口業務の時間を延長しています

12月28日まで、試行的に市役所の業務時間の延長を実施しています。

■延長時間

●平日の12時から13時まで

●毎週水曜日の17時15分から19時まで(祝日を除く。)

※当番職員による対応のため、延長時間には取り扱えない業務もあります。ご利用の際は事前にお問い合わせいただくことをお勧めします。

詳細は広報1月号に掲載しています。

【問い合わせ先】(市)総務課 行政管理係 ☎(34)1804

8月は
「北方領土返還運動
全国強調月間」です。

お世話になりました！ そしてこれからもよろしくお願いします。

地域おこし協力隊、西土佐の黒尊川流域担当の高濱望です。一昨年の8月にやってきて、早2年。この7月末で退任します。年度途中でご迷惑をおかけしますが、私にとってはちょうど2年という区切りで、今後も西土佐で暮らしていくための決断です。

1年目は黒尊川流域の地域行事のお手伝いなどを通じて、住民のみなさんの顔と名前を一致させることで精一杯でしたが、住んでいた奥屋内上地区では区長さんをはじめ、近所の方たちに本当によくしていただいて、早く慣れることができました。住めば住むほど魅力あふれる地域で、黒尊川探索や紅葉情報の発信を通じて、黒尊川やその周辺の自然の魅力をもっと知ってもらえたら、と試みたのが1年目後半～2年目前半です。空き家が見つからないことや同世代の仲間が近くにいないことなどの現実の壁にもぶち当たりました。

2年目からは周りのおんちゃんやおばちゃんが毎日「こたわん」「腰が痛い」と話しているのを聞いて、リンパケアの資格を活かし「ゆるのん体操」をはじめました。定期的にお邪魔している口屋内や津賀では「家でもやってるよ」などの嬉しい声も。何より西土佐のいろんな地域を訪れてたくさんの方に出会えたことで、やっぱり西土佐が好きだな、と再確認できた事は大きかったです。

縁あって口屋内の家を借りることができましたので、今後はそちらでゲストハウスを開業する準備を進めています。西土佐の魅力を外の人に知ってもらい、私のように「ここに住みたい」と思う人を増やす一助ができるよう頑張っていきますので、これからもどうぞよろしく願いいたします！



地域おこし協力隊が着任しました！

お初にお目にかかります。この度、後川・大川筋地区の地域おこし協力隊に着任いたしました高木 義人たかき よしとと申します！簡単に自己紹介をします。

出身地 神奈川県綾瀬市

年齢 34歳

家族 お嫁さん&ネコー匹 趣味 キャンプ アウトドア 料理

(同じくキャンプやアウトドアが好き、または興味ある方！お気軽にお声掛けください♪)

○地域おこし協力隊になった理由

私が四万十市にきた理由は、もっと良い環境で、大自然の中でキャンプやアウトドアを楽しみたい！最後の清流ってどんどころ！？見てみたい！いや、もう住みたい！という単純な理由と、林業や炭焼き、自給自足の生活を送りたい！と、思ったからです。移住を決意してからは四万十市に色々相談させていただく中で、地域おこし協力隊のことを知り、その活動に興味を持ち、地域活性化、町おこしなどの活動を体験し、もっと四万十のことを知って、暮らしていきたいと思ったからです。

これから地域の皆様と共にさまざまな活動をしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしく願いいたします！



寄付のお礼

中村商工会議所様から、6月2日開催の「第3回中村商工会議所チャリティー親睦ゴルフ大会」における参加者(115名)より、金16万7562円のご寄付をいただきました。

市の事業に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



ハザードマップを見てみよう (第3回)

～台風7号とその後の大雨を受けて～

今回の大雨は、県内はもとより西日本のいたるところで甚大な被害をもたらしました。本市でも6月28日に始まった降雨が7月9日未明まで続き、大雨特別警報が発令されるなど、大きな災害がいつ起こってもおかしくない状況が続きました。

この西日本豪雨災害では、死者200人、安否不明者多数(7月12日現在)という未曾有の人的被害が発生しています。原因は、広域のかつ持続的な激しい雨による急激な河川の増水や堤防の破堤による洪水、行き場を失った内水による浸水、山の斜面や崖などが崩壊する土砂災害です。

幡多地域で特に雨の激しかった宿毛市・大月町でも、いたるところで土砂災害や家屋の浸水、道路の寸断、断水などが発生する大災害となりました。宿毛市では1時間に100mm以上、3時間で200mmを超える猛烈な雨が降っています。お隣の市町で起こった出来事は、ほんの少し条件が違えば、本市で起こっていたかもしれないのです。

あらためて、ハザードマップを確認してみてください。
 あなたの住んでいる・働いている場所・地域は、土砂災害の危険はありませんか？
 浸水の危険はありませんか？避難場所、避難ルートの確認はできていますか？
 早め早めの行動が、あなたの命を守ります。

第1回でお知らせしたように、台風や大雨は**事前に情報を得ることができます**。テレビ、ラジオ、インターネット等で積極的に情報を収集してください。市も可能な限り多様な方法で市民のみなさんに避難情報をお知らせします。

避難準備・高齢者等避難開始が発令されたら…

避難をするのに時間のかかる方などは避難を開始してください。また、他の人の支援が可能な方は、同じ地区の方などの避難の手助けをしてあげてください。

避難勧告が発令されたら…

みなさん避難を開始してください。

避難指示(緊急)が発令されたら…

避難中の方は直ちに避難を完了させてください。まだ避難していない方は直ちに避難をしてください。

みなさんの命を守るため、本市は、多くの教訓を残した西日本豪雨災害における他県・他市町村の状況をしっかりと記憶し、関係機関と協力して、これまで同様、防災・減災対策に取り組んでいきます。市民のみなさんも自らの命を守るため、この教訓を活かしてください。

事前に情報を得るためには…ハザードマップP3 避難情報・土砂災害について…ハザードマップP23

市長日誌 6月15日～7月14日

13日	12日	9日	6日	5日	2日	7月1日	30日	28日	27日	25日	24日	23日	22日	21日	
「土佐の小京都中村ドミノチャレン ジイラストコンテスト」最終選考会	川崎保育所移転改築起工式	豪雨災害に関する現地視察	災害対策本部会議	蕨岡地区要望受 総会	しまんと流域道路整備促進協議会 発式	韓国大学生訪日団入村式	交響楽団第86回定期演奏会	四万十川大規模氾濫に関する減災 対策協議会(第5回)	J A高知はた第20回通常総代会	シルバー人材センター定時総会	フ会寄附金授与式	中村商工会議所チャリティーゴル フ会寄附金授与式	わさび栽培関係意見交換会	中村商工会議所チャリティーゴル フ会寄附金授与式	第1回四万十市子ども子育て会議 農業クラスター事業についての意 見交換会
											「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止キャ ンペーン	四万十市総合武道祭開会式	設立総会	四万十市人権教育研究協議会(仮称)	
													愛媛高知県人会 総会(松山市)	中村地区暴力追放推進協議会 総会	

平成30年度 介護保険料額について （第1号被保険者 65歳以上）の皆さんへ

平成30年度介護保険料額決定通知書を8月15日(水)に発送します。

なお、特別徴収(年金天引き)の方には、平成30年度介護保険料額決定通知書のほかに、平成31年度介護保険料額決定通知書も同封してありますので、ご確認ください。

■保険料の納付方法

①特別徴収

保険料を年金から天引きすることを「特別徴収」といいます。2カ月に1度の年金支給時に保険料が差し引かれますので、金融機関などで納める必要はありません。老齢(退職)遺族、障害年金を年額18万円以上受給している人は、原則、特別徴収となります。

②普通徴収

保険料の特別徴収ができない場合に、納付書や口座振替によって金融機関などで納める方法を「普通徴収」といいます。

〈普通徴収となるケース〉

- ・年金が年額18万円未満の人
- ・老齢福祉年金を受給している人
- ・年度の途中で65歳になった人
- ・年度の途中で他の市町村から転入

してきた人
年度の途中で所得段階が変更になった人
・4月1日時点で老齢(退職)、遺族障害年金を受給していなかった人
・年金を担保に供している人 など

※介護保険料の納付方法(特別徴収または普通徴収)は、被保険者が選択することはできません。

平成30年度の 普通徴収の期別および納期限	
期別	納期限
1期	平成30年 8月31日(金)
2期	10月 1日(月)
3期	10月31日(水)
4期	11月30日(金)
5期	12月25日(火)
6期	平成31年 1月31日(木)
7期	2月28日(木)

■保険料の減免

災害や病気または失業などで生活が著しく困窮するなどの事情により、保険料の納付が困難な時は、申請により保険料が減免される場合があります。特別徴収の人は、年金の支払月の前々月の15日までに、普通徴収の人は納期限の7日前までに申請書の提出が必要です。

【問い合わせ先】

○保険料の内容・減免の手続きなどについて

(本庁)高齢者支援課 介護保険係
☎(34)1165

(総合支所)保健課保健係
☎(52)1132

○納付の相談について
(本庁)収納対策課 収納第1係
☎(35)5552

(総合支所)西土佐住民分室
☎(52)1111

優良工事等表彰式を行いました

本市が発注し、平成29年度に完成した工事の内、施工結果が極めて優秀と認められる受注者に対し、優良工事等表彰を行いました。

この表彰は、受注者の施工意欲の向上を図り、市が発注する工事の品質向上に資することを目的としています。今回、表彰の対象となった工事および受注者は、次のとおりです。

【表彰1】

- 工 かけくずれ住家防災対策工事
(坂本宅) 場 江ノ村
- 受 後川建設有限会社
代表取締役 三宅貴美

【表彰2】

- 工 横瀬農業用樋門農業基盤整備促進工事 場 横瀬
- 受 中山興業株式会社
代表取締役 中山清暁

【表彰3】

- 工 市道八束地区防災拠点基地中央線道路整備工事 場 間崎
- 受 株式会社田辺豊建設
代表取締役 田辺佳雄

【表彰4】

- 工 横瀬農業用水路農業基盤整備促進工事 場 横瀬
- 受 株式会社田辺豊建設
代表取締役 田辺佳雄

【問い合わせ先】

(市)財政課 建築土木監理係
☎(34)1809



四万十市表彰候補者募集

市では、「土佐の小京都中村550年祭」開催に合わせ、本年度、市制発足以来4回目となる四万十市表彰を実施します。次の要領で表彰候補者を募集しますので、市民の皆さんからの推薦をお願いします。

■表彰の種類および選考基準等

種類	対象	選考基準
市民表彰	個人	①市民から深い親近感を持たれている人 ②個人、家庭人、社会人として市民から人間的尊敬と感謝の念を持たれている人 ③人生の起伏を強い意志と努力によって克服してきた人
功労表彰	個人もしくは団体	本市の政治、産業、経済の振興または文化の向上に著しい貢献をされた人もしくは団体
善行表彰	個人もしくは団体	①本市の公益事業に尽力し、または公務を助力しその成績顕著な人もしくは団体 ②一般市民の模範となるような善行をした人もしくは団体

※各表彰受賞者は、皆さんから推薦いただいた表彰候補者の中から、市民各層から構成する『表彰対象者選考委員会』で選考し、決定します。

■推薦方法

所定の推薦書等の書類に必要事項を記載のうえ提出してください。

※書類は本庁1階総合案内、3階総務課秘書係、西土佐総合支所窓口
に備え付けています。また、市ホームページの「土佐の小京都中村550年祭」コーナー等からも様式のダウンロードができます。

■提出期限 9月25日(火)

■表彰式 平成31年2月10日(日)

※合併前の旧市村および合併後の表彰条例の規定により、同様の表彰を既に受けられた人・団体は対象となりません。

【問い合わせ・提出先】

(市)総務課 秘書係

☎(35)3661

川登地区自治会 「宝くじ助成事業で太鼓を整備しました」

宝くじの収益で運営されるコミュニティ助成事業を活用して、川登地区が主体となって行う夏祭り等で使う子供用の太鼓や法被を整備しました。さっそく整備した太鼓を使って、大川筋地域のお祭りに向けて子どもたちが熱心に練習しています。大川筋地域の夏祭りは8月19日(日)です。ぜひご来場ください。



【問い合わせ先】

(市)企画広報課

☎(34)1129

コミュニティ助成事業では地区が地域活性化に取り組む活動について支援をしています。支援の条件等は左記までお問い合わせください。

今年も県内一斉！

四万十市シェイクアウト訓練(市民一斉地震対応訓練)

9月3日(月)
午前10時訓練開始

市役所からの訓練開始放送(防災行政無線、IP告知端末、緊急速報メール)を合図に、皆さんがその時にいるその場所で地震発生時の対応行動を行ってください。



みんな一緒に
Shake out!

地震発生時の対応行動3STEP

- ①まず体勢を低くして地面に近づきましょう。
- ②固定された机やテーブルの下に入り、頭を守りましょう。頭を守るものがない場合は、腕や荷物を使って、頭を守りましょう。
- ③揺れが止むまで動かずじっとしていきましょう。

昨年度は約200団体 約10,000人が参加しました。

児童扶養手当について

児童扶養手当は、ひとり親家庭等の児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの者または20歳未満で政令で定める程度の障害の状態にある者)が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の健全育成を図ることを目的とした手当です。

■対象者

○ひとり親家庭で児童を監護している母または児童を監護しかつ生計を同じくする父

○父母に代わって児童を養育している人

○児童の両親がいる家庭のうち、父または母が政令で定める程度の障害の状態にある場合(対象者は障害の状態にない父または母)

■手当月額(H30.4.1改定)

所得状況により全部支給、一部支給、不支給があります。

	全部支給	一部支給
児童 1人の場合	42,500円	10,030円～ 42,490円
児童 2人目加算	10,040円	5,020円～ 10,030円
児童 3人目以降加算	6,020円	3,010円～ 6,010円

(例)児童1人で認定所得100万円の場合
手当額34,420円

児童扶養手当を受給している方へ
— 現況届について —

8月は現況届の提出月です。未提出の場合は8月分からの手当が受給できなくなりますので、必ず提出してください。

■受付期間

8月1日(水)～31日(金)

※土・日を除く

■受付時間

8時30分～17時15分

(水曜日は19時まで)

■注意事項

次の場合は手当が受けられません。
該当している方は、すみやかに届出を
してください。

- ①母または父が婚姻した場合(事実上の婚姻関係を含む)
- ②児童扶養手当額より高額な公的年金を受給するようになった場合
- ③児童を監護する人が変わった場合
- ④児童が施設入所した場合 等

【問い合わせ先】

(本庁)子育て支援課 支援係

☎(34)1801

(総合支所)西土佐福祉こども分室

(保健課内)

☎(52)1132

特別児童扶養手当所得 状況届および特別障害 者手当等現況届の提出 について

現在、特別児童扶養手当を受給されている人は所得状況届を、特別障害者手当等(特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当)を受給されている人は現況届を左記受付期間内に提出してください。

該当者には別途通知を送付しますので、詳細についてはそちらをご確認ください。未提出の場合は8月分からの手当が受給できなくなりますので必ず提出をお願いします。

■受付期間

特別児童扶養手当所得状況届

8月10日(金)～8月24日(金)

特別障害者手当等現況届

8月10日(金)～9月11日(火)

※土、日を除く

■受付時間

8時30分～17時15分

※毎週水曜日は8時30分～19時

【問い合わせ・提出先】

(本庁)福祉事務所社会福祉係

☎(34)1120

(総合支所)西土佐福祉こども分室

(保健課内)

☎(52)1132

ヘルプマークの配布を 始めました

ヘルプマークとは義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう作成されたマークです。

ヘルプマークを身に着けた方を見かけた場合は、電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。



(赤地に白抜き十字とハート)

■配布窓口

(本庁)福祉事務所

(市役所1階6番窓口)

☎(34)1120

FAX(34)1880

(総合支所)西土佐福祉こども分室

(保健センター内)

☎(52)1132

教育長、教育委員が決まりました。

7月2日付けで、教育長が再任され、7月4日付けで、1名の教育委員が再任されました。

教育長 徳弘純一

市議会6月定例会で同意をいただき、引き続き教育長を務めることとなりました。生まれ育ったまち、豊かな自然と温かい人情に包まれた四万十市の未来を生きる子ども達を育てるための学校教育の充実、市民の皆様の人生をより楽しく豊かなものにするための生涯学習・生涯スポーツの推進と芸術・文化の振興に、誠心誠意力を尽くしたいと思います。

市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。



教育委員 亀谷文裕

教育委員に再任されました亀谷文裕です。

教育行政を司る教育委員会は、生涯学習の充実、地域の宝である子ども達への望ましい教育環境を整える為に協議する大変重要な機関です。

この国の将来を担う子ども達が、この四万十市で教育を受け、自信を持ち、また故郷に愛着を持ち、未来を切り開ける力を養えるよう、微力ではありますが精いっぱい努めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。



おんきんだより

後納制度が平成30年9月30日で終了します

後納制度とは、時効で納めることができなかつた国民年金保険料について、平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り、過去5年分まで納めることができる制度です。

後納制度を利用することで、将来受け取る年金額が増えたり、納付期間が不足して年金を受給できなかった方が年金受給資格を得られる場合があります。

後納制度を利用される方は、最寄りの年金事務所で申し込みの手続きをお願いします。

年金相談のお知らせ

次の日程で、日本年金機構による出張年金相談を行います。ご希望の方は、必ず事前にご予約のうえご利用ください。

なお、相談時にはご本人・代理人確認のための身分証明書(運転免許証等)や年金手帳・年金証書等をお持ちください。また、代理人の場合は委任状(基礎年金番号、相談内容・交付物の記載)が必要になります。詳しくはお問い合わせください。

※当日、年金に関するデータの交付を希望する場合は、身分証明書と

して運転免許証、パスポートなど公的機関の発行した有効期限内の顔写真付身分証明書が必要となります。
※予約がない時間帯には出張相談を実施しない場合があります。

■日時

8月16日(木)

10時～12時、13時～15時

■場所 西土佐総合支所

■予約受付

(総合支所)西土佐住民分室

☎(52)1111

■受付期間

8月14日(火)まで

※予約が埋まりしだい締め切ります。

また、年金事務所でも予約相談を行っています。お気軽にご利用ください。

【問い合わせ先】

幡多年金事務所

(中村東町2丁目4・10)

☎(34)1616

(本庁)市民・人権課 市民係

☎(34)1113

(総合支所)西土佐住民分室

☎(52)1111

幡多広域消費生活センター便り

1. 平成29年度受付相談概要

平成29年度に寄せられた相談件数は286件となり、平成28度の248件から38件増加しました。相談者の年代別構成をみると、60歳代以上が全体の50.4%となっており、例年同様、過半数を占めています。主な相談事例は次のとおりとなっています。

①「架空請求」

公的機関を匂わす「法務省管轄支局」・「民事訴訟管理センター」・「全国訴訟管理センター」等と称し、「差し押さえる」などと脅して、不安をあおるハガキの相談が増加しています。

②「通信販売における健康食品や化粧品トラブル」

「1回だけのお試しと思って注文したが、定期購入になっていた」、「解約のため電話するがつかまらない」といった相談が寄せられています。

③「通信利用料が安くなる」

「通信回線を変更すれば利用料が安くなると言われ契約したが安くなっていない」等の相談が寄せられています。

④「簡単に稼げる、副収入が得られる」

「情報商材を購入すれば、毎月〇〇万円稼げる」、「チャリティーに参加すれば〇〇万円受け取れる」といったメールが携帯電話へ送られています。悪徳商法の手口のひとつで、お金を振り込んだ場合、解約してもほとんど返金されません。今後このような商法・手口が増加することが予想されます。

2. 相談に関する市町村・年代別データ

市町村別相談件数

市町村	年度	H29年度	H28年度	増減
四万十市		143	142	1
宿毛市		62	43	19
土佐清水市		26	22	4
黒潮町		23	18	5
大月町		8	8	0
三原村		7	4	3
その他		17	11	6
合計		286	248	38

相談者年代別(契約当事者)

年代別	相談者年代別(契約当事者)	
	件数	構成(%)
年代別	20歳未満	5 1.7
	20歳代	12 4.2
	30歳代	16 5.6
	40歳代	37 13.0
	50歳代	47 16.4
	60歳代	51 17.8
	70歳代	68 23.8
	その他	50 17.5
合計	286 100	



※ 幡多広域消費生活センターでは、出前講座(無料)による啓発活動を実施しています。お気軽にご相談ください。

困ったときは、消費生活センターへご相談ください。

幡多広域消費生活センター

<相談受付>月曜日～金曜日(祝日および年末年始を除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00

☎(34)6301 FAX(34)6295

〒787-0012 四万十市右山五月町8番32号 四万十市立働く婦人の家1階

名称	禁止期間	体長等の制限
いせえび	5月1日～9月15日	
とこぶし・あなご	9月1日～翌年3月31日	殻長13cm以下
あわび	9月1日～翌年3月31日	殻長3cm以下
さざえ	9月1日～翌年3月31日	殻長9cm以下
てんぐさ類	9月1日～翌年2月末日	
ふのり	10月1日～翌年2月末日	
あらめ	10月1日～翌年6月30日	

※禁止期間外であっても漁業協働組合員でなければ採捕できません。

【問い合わせ先】 高南・幡東地区漁業秩序を守る会
(市)農林水産課 林業水産係 ☎(34)1170

密漁は犯罪です!
磯の水産動植物の繁殖保護を図るため、その採捕については、高知県漁業調整規則により禁止期間が定められています。これに違反して採捕した漁獲物やその製品を所持・販売した場合には、同規則により違反者に「6カ月以下の懲役」もしくは「10万円以下の罰金の罰則が適用されます。」
買手がいなければ密漁者の不法行為を防止することになりますので、密漁品と思われるものは購入せず、警察に通報してください。また、密漁現場を見かけた場合も、直ちに警察に通報していただきますようお願いいたします。



利岡小学校、全校児童で「田植え」

利岡小学校全校児童による「米作り体験学習」は、地域の『若藤営農組合』の皆さんの協力により、今年で11年目を迎えました。事前学習で、農業の仕事やお米作りについて学んだ後、6月13日に田植えを行いました。

1年ぶりに田んぼに足を踏み入れ、土の感触を確かめながら、丁寧に26名で植えることができました。みんなで植えればあっという間です。毎年行っているだけに6年生になると作業も手慣れ、1年生にも田植えの手ほどきをしながら植えています。

児童たちは笑顔いっぱい、田植え後の田んぼを見つめていました。次の笑顔は収穫の時です。



道の駅「よって西土佐」天然鮎まつりを開催!!

日本で唯一淡水魚の市場がある道の駅「よって西土佐」で、6月24日、「天然鮎まつり」が開催されました。この鮎市場で扱う鮎は全て天然のものです。

当日は、普段は味わえない「天然鮎のケーキサレ」、「天然鮎の天ぷら定食」、昨年度クラウドファンディングで商品開発した「鮎のコンフィ」の Pasta が登場し、鮎市場の地域おこし協力隊が商品開発した「天然鮎の燻製」も初お披露目となりました。また、天然鮎の串打ち体験などもあり、一日中多くの訪問者で賑わいました。

8月12日(日)の「41℃フェア・夏の感謝祭」にも、お誘い合わせてぜひおいで下さい。



「第9回総合武道祭」開催!!

6月24日(日)に、市立武道館において、第9回総合武道祭が行われました。

これは、地域の武道関係者が一堂に集い、それぞれの武道活動を披露しあうことにより、お互い他の武道に対する見識を深めるとともに、武道の普及、発展を図る目的があります。

第1部は、合気道、柔道、剣道、武術太極拳、居合道、空手道の6種目の演目で模範演武が行われ、約100名が日頃の練習の成果を披露しました。第2部では、少年剣道錬成大会が行われ、幡多地区から約60名の剣士が集まり、個人戦・団体戦で熱戦を繰り広げました。



西土佐ふれあいホールにアニソン歌手が集結

6月30日(土)、西土佐ふれあいホール自主事業として「宝くじ文化公演 アニソンBIG3スーパーライブ2018」を開催しました。

BIG3(水木一郎さん&堀江美都子さん&影山ヒロノブさん)のアツい歌声で、日本一暑いマチを盛り上げていただきました。

BIG3の歌声を聴こうと当日集まったのは500人以上!懐かしの歌声に包まれたホールでは、曲にあわせて一緒に歌う観客の姿も多く、まさに出演者と観客が一体化した2時間を超えるステージでした♪

夏の花火大会にあわせ、臨時列車を運行します！

土佐くろしお鉄道では8月15日(水)に黒潮町で開催される「シーサイドギャラリー 2018夏」にあわせ、臨時列車を運行します。会場への移動は安心・安全・正確な鉄道をぜひご利用ください。

【下り・黒潮町→中村方面】

普通列車「臨時列車+通常列車」

浮鞭発21:08→土佐入野発21:12→中村着21:24(乗換)→中村発21:45→平田発22:06→宿毛着22:15
※中村駅からは通常ダイヤです。

【上り・中村→窪川方面】

普通列車 臨時列車

中村発21:40→土佐入野発21:51→土佐佐賀発22:13→窪川着22:42

その他の時間につきましては、通常どおり運行いたします。

【問い合わせ先】土佐くろしお鉄道㈱ ☎(35)4961



今月は
市県民税 2期分
国民健康保険税 2期分
の納付月です

不審な電話にご用心！！

- 県内では不審な電話がかかっています。
- 荷物を届けるから金を用意しておけ
 - 受け取りを拒否したら許さん
- こういった電話がかかってきても、相手にせず、すぐに警察に相談してください。
また、宅配便で現金をだまし取られる被害も発生しています。
- 宅配便でお金を送れ
- 宅配便で現金は送れません。詐欺です。
自分だけは大丈夫と思わず、自分のこととして考え、自分の財産は自分で守るようにしましょう。

【問い合わせ先】中村地区地域安全協会(中村警察署内) ☎(34)0110

防犯
メモ

しまんと
情報掲示板



防衛省 平成30年度自衛官募集案内

募集種目	受付期間および試験会場	試験期日	受験資格 (平成31年4月1日現在)
自衛官候補生	男子 年間を通じて行っています。 試験会場:四万十市防災センター等	学科・適性:9月22日(土) 口述・身検:9月27、28、29日のいずれか1日 を指定されます。	18歳以上27歳未満の者
	女子 9月14日(金)まで 試験会場:陸上自衛隊高知駐屯地	9月16日(日)	
一般曹候補生	9月7日(金)まで 試験会場:四万十市防災センター等	9月22日(土) (2次試験については別途指定されます。)	
航空学生 (海上・航空)	9月7日(金)まで 試験会場:高知よさこい咲都合同庁舎	9月17日(月) (2次試験については別途指定されます。)	高卒(見込含む) 23歳未満の者 ※航空は21歳未満
防衛大学校 (人文・社会科学、 理工学)	9月5日(水)～28日(金) 試験会場:高知学芸進学アカデミー、 土佐塾高校	11月3日(土)・4日(日) (2次試験については別途指定されます。)	高卒(見込含む) 18歳以上21歳未満
防衛医科大学校 (医学科、看護学科)	9月5日(水)～28日(金) 試験会場:高知よさこい咲都合同庁舎	医学科 10月27日(土)・28日(日) 看護学科 10月20日(土) (2次試験については別途指定されます。)	高卒(見込含む) 18歳以上21歳未満

【問い合わせ先】自衛隊四万十地域事務所 ☎(35)3096

募集

指定管理者の募集

市および市教育委員会では、平成31年4月1日から左記施設の管理運営を行う、法人または団体を募集します。なお、応募には現地説明会への参加が必須条件となります。応募に関する詳細についてはそれぞれの施設の所管課にお問い合わせください。
※募集要項等は8月1日(水)にホームページに掲載する予定です。

▼募集期間

8月1日(水)～9月7日(金)
(土、日、祝日を除く。)
8時30分～17時15分

募集施設	所管課	問い合わせ先
四万十いやしの里	観光商工課 観光係	☎(34) 1783
四万十市立図書館	教育委員会生涯学習課	☎(34) 7311
四万十市立文化センター	公民館運営係	
四万十市立安並運動公園 有料公園施設 他4施設	教育委員会生涯学習課 スポーツ振興係	☎(34) 2062

看護師・看護補助者の臨時職員募集!

市民病院で働いていただける看護師と看護補助者の臨時職員を募集しています。詳しい雇用条件等は市民病院までお問い合わせください。

▼応募資格

看護師 正看護師または准看護師
看護補助者 不問(資格等不要)

【問い合わせ先】

市民病院 事務局
☎(34) 2126

地域災害支援ナーズ育成研修in幡多地区支部 (初回受講者編)

災害時に、住み慣れた地域の避難所等で支援活動を行う看護職を育成する研修です。介護、福祉職の皆様にもご参加いただき、協働してよりよい支援活動につなげていきたいと考えています。

▼日時 8月18日(土)13時～16時

▼場所 市立市民病院

▼対象者

地域の看護職、介護職、その他保健医療福祉専門職

▼参加費

無料

▼非会員 資料代500円

▼申込方法

県看護協会HPから災害看護研修申込書をダウンロードして、開催前日までにお申し込みください。お電話での申し込みも受け付けます。

【問い合わせ・申込先】

(公社)高知県看護協会
災害看護担当 秦

☎088(844)0678

FAX 088(844)0053

E-mail:fosai@kochikangokyo.or.jp

防災士養成講座を受講しませんか

地域や事業所内で防災活動の中心的な担い手となることが期待される「防災士」の養成講座が実施されます。

資格取得に必要な受験料と登録手続き料を併せて8000円の負担が必要ですが、その全額を市が補助金として交付する制度があります。

▼日時 11月17日(土)、18日(日)

▼場所 社会福祉センター大会議室

▼申込書配布場所

市役所本庁舎総合案内、地震防災課、総合支所地域企画課、高知県HPからもダウンロードできます。

▼申込期限 8月31日(金)

【講座に関する問い合わせ・申込先】

株式会社RKCプロダクション
☎090-3187-6144

受験料等補助制度

補助制度利用者には、市や地域の行う防災活動等への積極的な参加を願っています。

▼申込期限 8月31日(金)

【問い合わせ・申込先】

(市)地震防災課 ☎(35)2044

平成30年度 危険物取扱者保安講習会

危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者は、消防法令に基づく講習を3年以内に受講する必要があります。お手持ちの危険物取扱者免状を確認し、受講をお願いします。

▼日時

・8月28日(火)

9時～12時【給油取扱所】

13時～16時【その他給油取扱所以外】

・8月29日(水)

9時～12時【給油取扱所】

▼場所 市立文化センター

▼受付期間 8月1日(水)～14日(火)

▼受講申請書

最寄りの消防署または申請先まで
申請先 高知県危険物安全協会

【問い合わせ先】

四万十消防署 予防第二係

☎(34)5881

西土佐分署 予防係

☎(52)1143



「広報しまんと」
スマートフォンで
配信中!



四万十市婚活サポーターの募集

市では出会いのきっかけ応援事業に取り組んでおり、ボランティアで結婚に関する様々なお手伝いをしていただく婚活サポーターを募集しています。

▼活動内容

婚活イベント当日の手伝い、アフターフォロー

結婚に関する相談・助言・引き合わせ市が実施する結婚支援事業等への協力

▼登録期間

登録した日から2年間(更新あり)

▼登録対象者

市内在住で20歳以上の方

職業として結婚相談や結婚紹介を行っていない方

市が定める規則等を遵守していただける方

※詳細は四万十市婚活サポーター事業実施要綱(<http://www.city.shimanto.lg.jp/life/supporter/index.html>)をご覧ください。

【問い合わせ・申込先】

(市)子育て支援課 企画係
☎(34)9007

YOU郵コンin四万十市 参加者募集

高知県西部地区郵便局長会では、地域活性化への取り組みの一環として、四万十市で婚活イベントを開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

▼日時 9月8日(土)16時～19時30分

▼場所 新ロイヤルホテル四万十

▼内容 日本郵政グループ社員を中心とした男性とハーバリウム作り

(司会 ツーライス大ちゃん)

▼募集人員 概ね20～40歳の女性15名

▼参加料 3000円(食事付き)

▼申込期限 8月31日(金)

▼申込方法

四万十市内の各郵便局窓口で受付

※名前・住所・連絡先・年齢

【問い合わせ先】

中村下町郵便局 田中
☎(34)1361

第60回四万十市美術展 作品募集

四万十市美術展を次の日程で開催します。たくさんの方の作品をお待ちしています。

▼開催期間

11月19日(月)～25日(日)

9時～17時(最終日のみ16時まで)

▼場所 市立中央公民館

▼部門

洋画、日本画、書道、写真、工芸、グラフィック・デザイン

▼審査員

- ・洋画：入交啓
- ・日本画：上田明德
- ・書道：濱田尚川
- ・写真：前田博史
- ・工芸：西田宣生
- ・グラフィック・デザイン：出水華代

▼搬入日時

11月3日(土)、4日(日)9時～17時

▼搬入場所 市立中央公民館

○開催・募集要項および出品票は公民館窓口で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

【問い合わせ先】

(市)生涯学習課 ☎(34)7311

放送大学入学生募集

放送大学は、10月入学生を募集しています。

放送大学では、10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が学んでいます。

テレビ・ラジオによる放送授業のほか、インターネットで好きな時に受講できます。

授業科目は心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300と幅広く、1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げています。お気軽にご請求下さい。

▼出願期間

第1回 8月31日(金)まで

第2回 9月20日(木)まで

【資料請求・問い合わせ先】

放送大学高知学習センター
☎088(843)4864

幡多地域 合同企業説明会

幡多地域で就職・転職したい方、Uターンしたい方のための合同企業説明会です。幡多地域に本社または事業所がある企業、約20社が参加します。今は県外在住でも「いつかは幡多に帰りたい」「帰ってきてほしい」と思っているご家族、お友達にお知らせください。一般の方も学生のの方も、ご参加お待ちしております。予約不要。

参加企業については、「高知求人ネット」(<https://syoukei-jinzai.jp/kochi-kyujinet/>)で公開予定。

▼日時 8月12日(日)12時30分～15時

▼場所 高知はたJA会館大ホール

(四万十市右山五月町7-40)

【問い合わせ先】

(一社)高知県移住促進・人材確保センター

☎088(855)7748(代表)

E-mail: jinzai@ju-jinzai.kochi.jp

高知で働きたい！を応援します。
「高知求人ネット」WEB サイト



働く婦人の家講座

①骨盤体操

ダイエットに、健康づくりに、楽しく骨盤体操をしてみませんか♪

▼日時

9月4日～11月6日

(毎週火曜日全10回)19時～20時

▼場所 働く婦人の家1階 軽運動室

▼講師 シミズダンススタジオ

▼対象 市内に居住または勤務する女性

▼定員 18人

▼受講料 無料

▼用意するもの

運動のできる服装、タオル、運動靴(上履き)、飲み物

▼申込方法

8月13日(月)～

定員になり次第締め切り

本人に限り窓口・電話で受付

9時～17時15分

(12時～13時、土・日を除く。)

※講師の都合により日程が変更になる

ことがありますのでご了承ください。

②木工教室(西土佐)

男女共同参画を推進する講座です。気軽に木工を楽しみませんか。スプレーや皿など、身の周りの小物を作ります。

▼日時

9月4日～25日(毎週火曜日全4回)

19時～20時30分

▼場所

西土佐総合支所 2階 大会議室

▼講師

オルタWood Design

村井 洋平

▼対象

市内に居住または勤務する方

▼定員 10人程度

▼受講料 無料

▼材料代

作品1点につき500円程度

▼申込方法

8月13日(月)～

定員になり次第締め切り

本人に限り窓口・電話で受付

9時～17時15分

(12時～13時、土・日を除く。)

※道具はこちらで用意します。

※講師の都合により日程が変更になる

ことがありますのでご了承ください。

【問い合わせ・申込先】

働く婦人の家 ☎(34)6299

催し

日曜大工教室のご案内

県立中村高等技術学校では、地域交流活動の一環として、「日曜大工教室」を開催します。皆さまの参加をお待ちしています。

▼内容

第1部

幡多林業事務所によるお話

「森林の役割や保全について」

第2部

木材を利用したインテリア雑貨木

枠に漆喰を塗り流木や石で自由にデ

ザインした壁掛け用鍵かけ)の制作

▼日時

8月26日(日)

9時30分～12時(受付9時～)

▼場所

県立中村高等技術学校 多目的室

(四万十市具同5179)

▼定員

先着30名(付き添いの方も含む。)

※定員になり次第受付を終了します。

▼申込期間

7月27日(金)～8月17日(金)

▼申込方法

電話・はがき・FAXのいずれかで、

「住所・氏名・性別・生年月日・電話番号」をお知らせのうえお申し込みください。

▼対象者

年齢制限はありませんが、中学生未満の場合は保護者の付き添いをお願いいたします。

▼受講料 無料

▼道具 こちらで準備します。

▼注意事項

・作業がしやすく汚れても構わない服装でお越しください。

・空調設備のある会場ですが、暑くなりますので、必要に応じて飲み物、タオル等を持参してください。

・作業中のけが等については、主催者側で加入する傷害保険の範囲内で対応します。

【問い合わせ・申込先】

県立中村高等技術学校(担当 松平)

〒787-0019

四万十市具同5179

西土佐ふれあいホール自主事業
「竹原ピストル弾き語りライブ」

(先行販売)

12月15日(土)16時開演

会場 西土佐ふれあいホール

チケット[全席指定]4,320円(税込、小学生以上有料)

【先行販売情報】

先行販売期間 8/26(日)～8/31(金)

プレイガイド 西土佐ふれあいホール/d-ticket/ローソンチケット(Lコード:61523)

西土佐ふれあいホール販売時間

8/26(日)10時～15時、8/27(月)～8/31(金)9時～17時

※販売予定枚数に達し次第、先行販売終了 ※一般販売9月予定

その他詳細は、市ホームページにて8月上旬に公開予定

【問い合わせ先】西土佐ふれあいホール ☎(52)2312(平日9時～17時)



d-ticketのQRコード

☎(37)2723
FAX(37)2724

一条通商店街納涼祭

今年も一条通商店街納涼祭を開催します。
飲食コーナー、ゲームコーナーなど、大人も子どもも楽しめる内容で、皆さまのご来場をお待ちしております。

▼日時

8月4日(土)17時～21時
※雨天決行。荒天の場合、延期になることがあります。

▼場所

高知県信用保証協会幡多支所前
(四万十市中村一条通3丁目)

【問い合わせ先】

一条通商店街振興組合
☎(34)6060

「四万十市もブース出展します！」



れんけいこうち

市町村合同就農相談会

in イオンモール高知

平成30年 8月14日(火) 10:00～19:00

イオンモール高知専門店街 1階南コート

高知で農業を職業として始めたい方の就農相談コーナーや
各市町村の農業に関する情報が盛りだくさん!



参加無料

10:00～19:00	就農相談コーナー	
10:30	見て楽しむ・食べて楽しむマジブーケ(野菜ブーケ制作体験)	定員10名
11:30	親子でチャレンジ!市町村農業クイズ	定員15組
13:00	見て楽しむ・食べて楽しむマジブーケ(野菜ブーケ制作体験)	定員10名
14:00	高橋博之氏トークショー(「東北食べる通信」編集長)	
15:30	見て楽しむ・食べて楽しむマジブーケ(野菜ブーケ制作体験)	定員10名
16:30	親子でチャレンジ!市町村農業クイズ	定員15組

参加のご希望は、先着順で会場にて受付します。
主催・お問い合わせ

高知市農林水産課 〒780-8571 高知市鷹匠町2丁目1番36号 たかじょう西庁舎6階
TEL 088-823-9458 FAX 088-823-9459

郷土資料館バックヤードツアー 「郷土資料館を探検!!」

日時 8月19日(日)10時～12時

場所 市立郷土資料館

入場料 無料

定員 先着20名(小学校3年生以上)探検内容

館内でクイズラリーをしながら、今しか見られない資料館のバックヤード(裏舞台)をのぞいてみよう!
子供はもちろん、大人同士での参加もお待ちしております。

受付期間

8月13日(月)～8月17日(金)

※定員に達し次第受付を終了します。

申込方法

電話、FAX、メールにて、お申し込みください。

▼その他

ケガ、事故については主催者側で加入する傷害保険の範囲内で対応します。

【問い合わせ・申込先】

市立郷土資料館

☎・FAX(35)4096

E-mail: sityoukan@city.shimanto.lg.jp



6月ツアーの様子

川とともに生きるまち

shimanto

四万十市

四万十市 シティプロモーション

検索

スポーツ 体力・運動能力調査 新体力テスト実施

簡単な6つの種目によって体力年齢を知ることができます。今後の健康維持、向上のため、体力に自信のある人もない人も、ぜひ参加してみてください。
※この調査は、毎年同じ内容で実施されていますので、続けて参加することで体力の変化を知ることができます。

▼日時

9月13日(木)

①13時30分～15時 ②18時30分～20時

①、②のどちらか一方をお選びください。

▼場所

市民スポーツセンター

▼対象

市内に居住している20歳～6歳の男女(平成30年4月1日現在)

▼種目

握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・立ち幅とび・急歩

▼参加費

無料(保険は主催者で加入します。)

▼申込期限

8月31日(金)まで

▼申込方法

電話にてお申し込みください。
8時30分～17時15分(土・日・祝日を除く。)

【問い合わせ・申込先】

(市)生涯学習課 スポーツ振興係
☎(34)2062

市立学校体育施設 下半期利用申込受付

市教育委員会では、地域におけるスポーツ活動の普及を目的とした、市内小中学校体育施設(中村地域)の夜間開放を行っています。下半期(10月から来月3月まで)の利用申込を受け付けますので、希望される団体は、左記により申し込みをお願いします。(上半期に既に利用されている団体も申し込みが必要です。)

新規に利用を希望される団体は、申し込み等について説明しますので、お問い合わせください。

▼開放施設

体育館・武道場・運動場

※開放できる学校、曜日、時間帯などについては、お問い合わせください。

▼利用期間

10月1日～平成31年3月31日

▼募集期間

8月6日(月)～17日(金)
8時30分～17時15分
(土・日・祝日を除く。)

※申請書は市立中央公民館での配布のほか、市HPからもダウンロードできます。

【問い合わせ・申込先】

(市)生涯学習課 スポーツ振興係
☎(34)2062

ボート教室参加者募集

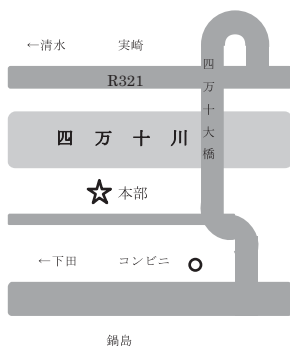
四万十川の風を感じながら、アメンボのように水上をボートで走ってみませんか? 興味のある方はぜひ!

▼日時

8月26日(日) 9時～11時 小雨決行
※川の状況により中止する場合があります。前日の正午に決定します。

▼場所

四万十市鍋島 四万十大橋下流
河川敷(現地集合・解散)



▼対象

小学4年生以上で泳ぐことができる人

▼募集人数

先着30名(参加費無料)

▼申込期限

8月17日(金)まで

▼受付時間

8時30分～17時15分
(土・日・祝日を除く。)

▼申込方法

電話にてお申し込みください。申込後、送付される申込書を教室開催当日に提出してください。
※未成年者は保護者の承諾書が必要です。

▼その他

当日は、水に濡れても良い服装でお越しください。
主催者側でスポーツ安全保険に加入

しますが、それ以外の補償はありません。

▼主催

高知県ボート協会

▼主管

四万十川レガッタ実行委員会

【問い合わせ・申込先】

(市)生涯学習課 スポーツ振興係
☎(34)2062



市立温水プール休館のお知らせ

設備補修と衛生管理のために一斉清掃をしますので、ご迷惑をおかけしますが、次の期間休館いたします。

▼日時

9月9日(日) 16時30分～15日(土)

9月16日(日)から平常どおり開館します。

温水プールは夕方からでもゆったりご自分のペースで泳いだり、水中歩行もできます。健康増進、心身のリフレッシュにぜひご利用ください。

【問い合わせ先】

市民スポーツセンター
☎(34)2071

市民の手で成功させよう! 第24回四万十川ウルトラマラソン

四万十川の自然と清流を守る



10月21日(日)に開催する「第24回四万十川ウルトラマラソン」には、全国47都道府県から4,845人の申し込みがありました。この中から抽選で選ばれた2,400人のランナーが四万十路を駆け抜けます。皆さまの応援をよろしくお願いいたします。

なお、コースの道路幅が非常に狭く、大会当日は安全確保のためコース上への車両の乗り入れをできるだけ自粛していただきますようお願いいたします。

*ボランティアを引き続き募集しています。下記事務局までお問い合わせください。

【参加申込者数】

	男性	女性	合計
100Km	3,069	550	3,619
60Km	869	357	1,226
合計	3,938	907	4,845

【問い合わせ先】

■四万十川ウルトラマラソン実行委員会事務局

〒787-0022 四万十市右山五月町8-22 市立中央公民館内 ☎(34)0605 FAX(34)4894

■四万十川ウルトラマラソン実行委員会西土佐事務局

〒787-1603 四万十市西土佐用井1101-5 西土佐ふれあいホール内 ☎(52)1110 FAX(52)1446

〔連載〕けんこうだより⑮

食べて夏バテ予防

暑い夏を元気に乗り切るためには、まず、しっかり食べることが大事。

食欲がないからといって食事を抜き、喉を通りやすいジュースやアイスクリームで水分やエネルギーをとることは禁物です。ますます疲労がたまりやすくなるばかりか、夏太りの原因にもなります。効率よく食べて、夏バテを防ぎましょう！

ポイント1 たんぱく質をとろう

冷たい麺類やパンだけで食事を済ませることがありがちですが、必ずたんぱく質源をプラスしましょう。たんぱく質は血液や筋肉を構成する主要な成分であるにもかかわらず、身体に蓄えることができないので、毎日補給する事が大事です。豚肉はたんぱく質とともに、エネルギー代謝に役立つビタミンB1を多く含み、牛肉の赤身は貧血を防ぐ鉄分を多く含みます。少量の肉を野菜と組み合わせるとお腹にも負担がかりません。

ポイント2 酢で食欲アップ

酢は体内でクエン酸に変化します。クエン酸は食物をエネルギーに変える時にたまった老廃物を排出する作用があるので、疲労回復には欠かすことができません。料理にこまめに酢を使って食欲アップも図りましょう。

ポイント3 身体を冷やさない

冷たい食べものに偏ると代謝が落ちて老廃物がたまりやすくなります。冷房が効いた室内にいる時間が長い方は特に、冷えに注意が必要です。温かいスープや、雑穀など身体を温める食べものを取り入れて、代謝アップを心がけましょう。



朝のスタミナアップスープ
トマト、ゴーヤなど、季節の野菜をコンソメスープで煮、最後に溶き卵を回し入れてたんぱく質をプラス。おすすめです！

【問い合わせ先】(本 庁)健康推進課 健康増進係 ☎(34) 1115
(総合支所)保健課 保健係 ☎(52) 1132

市民のひろば

「樋口真吉顕彰会」設立

樋口真吉顕彰会は、今年(平成30年)1月13日に設立会を開催し、活動を始めています(現在会員数約60名)。

この会は、思想信条的に偏らない幅広い地域全体の運動推進を図るもので、四万十市出身の幕末・明治維新期の功労者の一人である「樋口真吉」の新時代を拓いた足跡と生き方を学び、顕彰していきま

す。顕彰を進めることにより、観光資源としての活用や、教育的効果の推進も図っていきたいと考えています。

活動内容は、月一回の勉強会(第三金曜日)、「樋口真吉」等郷土の歴史上の人物の研究、顕彰活動を行っており、5月には会員数名で須崎台場展へ行ってきました！今後は講演会、交流会、史跡巡り等も開催していく予定です。

今後の活動等についてもお知らせしていきますが、直接会へのお問い合わせがある場合には左記まで連絡をお願いします。

樋口真吉顕彰会 会長 安岡 明
連絡先 08098048527



1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー



月日	時間	事業名	該当地区	場所	
8月	10日(金)	9:00～12:00	特定健診結果説明会	百笑町、弥生町、山手通、四万十町、羽生小路、カツラ山田地、岩崎町、丸の内、丸の内ハイランド、愛宕町、桜町、栄町、於美町、天神橋、東下町、小性町、上小性町	市役所本庁101会議室
		9:30～10:00	ひまわり健診報告会	須崎	須崎集会所
		10:30～11:00 13:30～14:00		大宮下 藪ケ市	大宮下集会所 藪ケ市集会所
	14日(火)	11:30～16:30	献血		フジグラン四万十
	15日(水)	9:00～12:00、13:15～15:45			市役所本庁
	20日(月)	9:30～10:00 11:00～11:30	ひまわり健診報告会	方の川	方の川集会所
		13:15～14:30		西ケ方	西ケ方集会所
		7:30～9:30	育児相談・離乳食相談・歯科相談		子育て支援センター“ぽっぽ”
	21日(火)	8:00～11:00	特定健診(注1) 前立腺がん検診	中村地区(注2)	中央公民館
		13:30～15:00		大橋通5～7丁目・右山 右山元町1～3丁目	
		9:30～10:00 11:00～11:30	ひまわり健診報告会	岩間	岩間集会所
		11:00～11:30		中半	中半体育館
	22日(水)	9:30～11:00	7か月児・10か月児健診		総合福祉センター
		10:00～11:30			具同体育センター
		12:50～13:30			健康管理センター
	23日(木)	9:00～9:45	特定健診結果説明会	古津賀1～4丁目	古津賀ふれあい会館
		10:00～10:40		古津賀第2団地・雅が丘団地	古津賀第2団地集会所
		11:00～11:30		古津賀第1団地	古津賀第1団地集会所
11:00～13:00		献血		道の駅よって西土佐	
24日(金)	14:00～15:00	子宮頸がん検診	平成29年度受診されていない人・クーポン対象者	保健センター	
	9:00～9:30	ひまわり健診報告会	下方	下方集会所	
	10:30～11:00		藤ノ川	藤ノ川集会所	
	9:30～11:00 13:30～15:00	特定健診(注1) 前立腺がん検診	不破・不破出末島・角崎・不破上町・不破緑ヶ丘 駅前町・右山天神町・右山五月町	中央公民館	
28日(火)	9:30～11:00		乳幼児相談・ママタッチ教室	健康管理センター	
31日(金)	12:50～13:30	1歳9か月児健診		健康管理センター	
9月	3日(月)	8:50～11:00、13:20～15:30	乳がん検診	個別通知	保健センター
		7:30～9:30			
	4日(火)	8:00～11:00	特定健診(注1) 前立腺がん検診	後川地区	文化センター
		13:30～15:00			
		9:20～11:30、13:20～15:30	乳がん検診		
	5日(水)	9:00～11:00	定例健康相談		西土佐総合支所
		12:50～13:30	3か月児・7か月児健診		健康管理センター
	8日(土)	8:50～11:00、13:20～15:30	乳がん検診	個別通知	旧急患センター(市民病院西棟)
		9:00～11:00、13:30～15:30			
	10日(月)	8:50～11:00、13:20～15:30	乳がん検診	個別通知	保健センター
13:15～14:30		育児相談			

(注1) 特定健診、ひまわり健診は30歳以上の国民健康保険に加入している人、後期高齢者医療保険に加入している人で受診券を送付している人および、40歳以上の協会けんぽ等に加入している被扶養者で受診券を取得している人が対象です。

(注2) 検診申込者が多いため検診日を増やし、人数調整してご案内しています。事前に市が受診券を送付している人が対象となります。

※8月9日までの計画については、広報しまんと7月号に掲載しています。

【問い合わせ先】(本庁)健康推進課 ☎(34)1115・(34)1823 (総合支所)保健課 ☎(52)1132

ヘルスメイト料理教室 災害時にも役立つ パッキング講座

四万十市食生活改善推進協議会(ヘルスメイト)によるパッキング講座を開催します。
パッキングとは、ポリ袋に食材を入れて、湯せんで火を通す調理法です。災害時、ライフラインが復旧するまでの食事作りに役に立つほか、アウトドアでも活用できます。
是非、体験してみてください。

- 日時 9月15日(土)13時～15時
- 会場 市立中央公民館 調理実習室
- 対象者 四万十市にお住まいの方
- 定員 12名程度
- 調理内容(予定)
炊飯・備蓄品を活用した副菜数品を作り、試食していただきます。
- 参加費 無料
- もってくるもの エプロン・三角巾

- 申込方法 電話またはファックスにてお申し込みください。
- ※お名前・ご住所・ご連絡先・年齢
申込期限 9月10日(月)まで

【問い合わせ・申込先】

(市)健康推進課 健康増進係内
食生活改善推進協議会事務局
☎(34)1115
FAX(34)0567

募集

教室・講座

催し

スポーツ

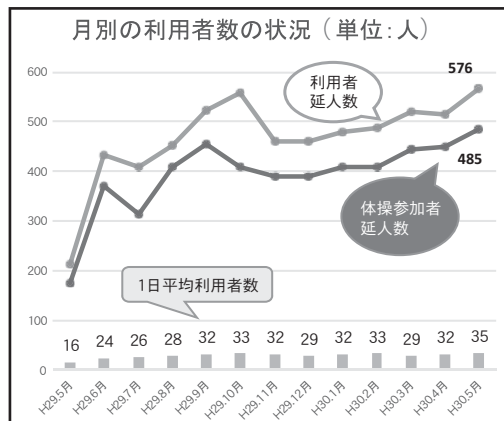
健康・福祉

その他・相談

「まちなかサロン」～人や笑顔に会える場所～

「まちなかサロン」は昨年5月8日にオープンし、はやくも1年が経ちました。利用者も徐々に増え、今では毎日30人以上の方がサロンを訪れています。

サロンでは、わなげや卓球、お茶会、カラオケなど、思い思いに余暇を楽しむ時間だけでなく、いきいき百歳体操やかみかみ百歳体操、リズム体操など、介護予防につながる身体づくりの時間もとっています。参加者からは「体が軽くなり、体調が良かった」、「自転車で坂をあがり、赤鉄橋まで行けるようになった」、「楽しい気持ちになる」といった声があがっており、継続利用者の約8～9割の方が体操を続けられています。



まちなかサロンは、地域の65才以上の皆さまの自主的な介護予防、生きがいづくりを目的に、いつでも、気軽に、自由に入出りできる場所として開放しています。利用者の7割ほどが1人暮らしや高齢夫婦世帯の方で、いろいろな人と会話ができることも大きな楽しみとなっています。見学もできますので気軽にお立ち寄りください。

■場所

多目的デイ・ケアセンター「一条の里」 2階
(中村東町2丁目4-13)

☎(34) 3636

■開放日 月・火・木・金曜日 9時～16時

■参加費 1日あたり100円(初回の見学時は不要です。)

【問い合わせ先】

(本庁)高齢者支援課 介護保険係 ☎(34) 1165

(総合支所)保健課 保健係 ☎(52) 1132



どう防ぐ お年寄りの熱中症

熱中症は、炎天下での作業等により引き起こされることもあり、実は高齢者が自宅で熱中症となるケースが多く、昨年、本市で熱中症により救急搬送された33名のうち64%が70歳以上の方で、その74%にあたる方は屋内で熱中症になっています。

熱中症を予防するためには、食事をしっかりとることとこまめに水分補給を行うことが大切ですが、のどの乾きや暑さを感じにくくなっているお年寄りは、熱中症が重症化してしまう場合があります。

このため、周りの方の「声かけ」や「気づき」が重要になります。エアコンなどの利用や計画的に水分を摂るように声をかける、お年寄りがふらついていたり、いつもより元気がない?と感じた時には、涼しいところで十分に水分を摂って休むよう配慮してください。症状が進んで意識がないなどの場合は、すぐに救急車を呼んでください。

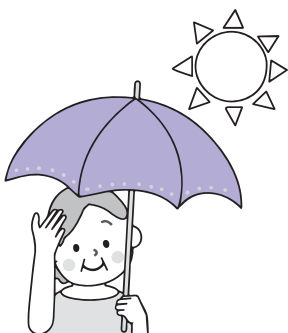
【問い合わせ先】

(本庁)健康推進課 健康増進係

☎(34) 1115

(総合支所)保健課 保健係

☎(52) 1132



一からはじめる健康玉手箱 vol.3

～番外編 わなげ～

今月の健康玉手箱は、平成29年度に引き続き2回目の開催となった四万十市健康福祉委員会わなげ交流大会についてご紹介します。

5月21日(土)に市民スポーツセンターで開催したわなげ交流大会には、338名が集まり、白熱した試合が行われました。予選リーグ、決勝トーナメントを勝ち進んだ緑ヶ丘団地チームが2連覇を果たし、2位には森沢Aチームが続きました。また、大会運営のボランティアで参加していた高校生との試合もあり、大会を通して地区や世代をこえた交流が行われました。

「なぜ、介護予防でわなげ？」

わなげでは①輪をにぎる握力②輪をなげる腕力③力加減の調整による筋力の維持・向上に加え、ルール of 把握や得点の計算による脳トレの効果が期待できます。また、楽しみながら取り組むことができるため、継続しやすいという点があります。

介護予防に、体操以外のこともやってみたい、皆でわいわい取り組みたいといった時にはぜひ検討してみてくださいはいかがでしょうか。



【問い合わせ先】

(本庁) 高齢者支援課 高齢者福祉係 ☎(34) 8066 (総合支所) 保健課 保健係 ☎(52) 1132

募
集

教
室
講
座

催
し

ス
ポ
ー
ツ

健
康
福
祉

そ
の
他
相
談

認知症介護のお悩み解決！

～『平成30年度 認知症重度化予防実践塾』のご案内～

講義や講師からの個別のアドバイスを受け、実践を通して認知症ケアについて学ぶ全4回コースの研修会です。

■受講対象者

- ①認知症の方(四万十市在住)を介護している方(ご家族等)
- ②介護、医療機関職員等

※介護、医療機関職員の方は、可能な限り職場の管理者、リーダー等と一緒にご参加ください。

■定員 20名

■申込締切 9月3日(月)※必ず事前の申し込みをお願いします。

■講師

金田 弘子氏 医療法人社団もりもと 森本外科・脳神経外科医院副院長・看護師長
石黒 秀喜氏 財団法人 長寿社会開発センター理事



■開催予定

	日時	会場	内容(予定)
第1回	9月8日(土)	市役所本庁3階会議室	認知症ケアに関する講義、事例検討
第2回	10月20日(土)		
第3回	11月10日(土)	市役所本庁3階会議室	
第4回	12月15日(土)	市役所本庁3階会議室	

【問い合わせ・申込先】(市) 地域包括支援センター ☎(34)0170

四万十市介護保険情報 VOL.14 市内の介護サービス事業所をご紹介します



●居宅介護支援事業所●

ケアマネジャーを配置している事業所で、要介護認定申請の代行や要介護認定を受けられた方が居宅サービスを利用する場合に、ケアプランの作成を依頼するときの窓口となり、サービス提供機関と連絡、調整し、在宅生活を支援します。

《居宅介護支援事業所 介援隊》



住 所	四万十市具同5303番地4
管 理 者	上岡 幸
電 話	34-9182(受付時間:8:30~17:30)
営 業 日 (時間)	月曜日~金曜日(8:30~17:30)、土曜日・日曜日・祝日は原則として休業
理 念	我々は「感性」を大切に、介護を実践・行動し触れ合い、現場での経験・体験を常に心の教養とし、直感的に相手の心を感じ無意識の内に(行動・言葉により)相手を思いやる介護・心を創造していきます。
特色・PR	その人らしく充実した日々を送ってもらうため、「自己決定の尊重」「自立支援」を大切にしています。常に柔軟で多角的な視点を持つことで地域に貢献できる事業所を目指しています。

《居宅介護支援事業所 黒潮》



住 所	四万十市中村愛宕町28番地
管 理 者	川田 由香理
電 話	35-3102(電話相談は24時間体制を確保し、必要に応じて相談に応じます。)
営 業 日 (時間)	月曜日~金曜日(8:30~17:30)、土曜日・日曜日・祝日は原則として休業
理 念	「元気」を支えるケアマネを目指します。
特色・PR	ご本人・ご家族だけで抱え込まない様に、サービス事業所や地域の方の協力も得ながら、住み慣れた家で暮らして行ける様に一緒に考えて行きましょう。

～市民病院だより～ vol.2 検査室の紹介

○平成30年6月外来・入院延患者数

外来延患者数	3,907人
内科	2,040人
外科	160人
整形外科	518人
脳神経外科	271人
泌尿器科	384人
透析	534人
入院延患者数	2,163人



当院の検査室は、5名の臨床検査技師が検体採取(採血など)・検体検査(尿、血液検査など)・生理機能検査(心電図、エコーなど)の業務を行っています。

検査室のモットー(基本理念)は、次のとおりです。

- ①専門的な力量をみがくこと
 - ②患者さんや職員に対する接遇の琢磨
 - ③業務に経営的視点・感覚を持って取り組むこと(収支分析)
 - ④けんさ新聞や検査説明書の発行など広報活動に力を入れること
- また、サービスや医療の質の向上、収支の改善などに向けて職員間でアイデアを出し合って取り組んでいます。

例として、「入院・透析患者さんの心電図測定を職員が病室に出向くことで患者さんの負担を軽減」「輪番の早出出勤により検査装置の準備・校正を開始することで、外来検査の待ち時間を短縮」「検査結果を検査技師の視点で解析し、医師へ次に進める検査の提案や推奨などを行うこと」などを行いました。

今後も地域に親しまれ、信頼される部門となるよう努めてまいります。

【問い合わせ先】市民病院 ☎(34)2126



こんにちは

四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ” です!



親子ふれあい活動

◆1・2・3歳児対象(ぽっぽ)

シャボン玉で遊ぼう・プール遊び

ストローやわっかでシャボン玉を作って遊んでみよう！
上手にできるかな？シャボン玉を楽しんだ後は、思いっきりプールで遊ぶよ♪

時 ①グループ 8月23日(木)、②グループ 24日(金)、
9:30～11:30

場 子育て支援センター



その他の活動

◆子育て講座(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

元小児科・澤田敬先生の子育て講座です。子育ての不安や
悩みにもお答えしていただけますよ。初めての方もお気軽
にどうぞお越しください。

時 8月17日(金) 10:00～11:30

場 子育て支援センター

◆おしゃべり喫茶

お母さんたちのちょっと一息、ブレイクタイム！みんなで
お茶を飲みながらおしゃべりを楽しみませんか？おやつ
は持って来てね！お母さんの飲み物は用意します。参加さ
れる方は、お茶代100円持参してください。

時 [びよちゃんクラブ] 8月29日(水) 10:00～11:30

[1・2・3歳児] (ぽっぽ) 8月30日(木) 10:00～11:30

場 子育て支援センター

◆お誕生会

8月・9月生まれのお友だちの誕生日をみんなでお祝いし
ようね。

時 [びよちゃんクラブ] 9月3日(月) 9:30～11:30

[1・2・3歳児] (ぽっぽ) 9月4日(火) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

◆ぽっぽの広場(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

発達相談員の橋村さんによる発達講座です。気になること
など気軽に相談もできます。絵本ボランティアさんによる
絵本の読み聞かせもあります。

時 9月7日(金) 10:00～11:30

場 子育て支援センター

●初めて参加を希望される人は、準備などの都合がありま
すので、あらかじめご連絡ください。(活動内容によっ
ては、ご遠慮をお願いする場合があります)①など番号が
付いている活動は、日程ごとにグループに分かれます。

園庭開放 ※雨天の場合は中止します。

保 育 所 名	月 日	時 間	駐 車 場
具同保育所	8月13日	月	9:30～10:30
	9月4日	火	
竹島保育所	9月4日	火	9:30～11:00
東山保育所	9月4日	火	9:30～10:30
川崎保育所	9月5日	水	9:30～11:00
古津賀保育所	9月5日	水	9:30～11:00
あおぎ保育所	8月5日	水	9:30～10:30

育児相談

相談日/月～金 9:30～11:30、13:30～16:30

子育てについて思っていること、悩んでいることな
ど、気軽に相談ください。電話相談だけでなく、直接来
所しての相談にも応じます。

※活動のある日の午前中は、相談に応じられない場合が
あります。

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター

“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748



定期相談所

	日 時	場 所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	8月20日(月) 13時～16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》正木 卓夫 ☎(37)2560 平石真理子 ☎(35)4250	(本庁)総務課 ☎(34)1804
無料農業経営相談 (偶数月第4木曜日 開催)	8月23日(木)	JA高知はた本所 3階	農業に関する借入相談、経営全般に関 するお悩みなどの相談(要事前予約)	日本政策金融公庫 高知支店 農林水産事業 ☎088(825)1091

人権週間事業「人権絵画標語展」入賞作品紹介

【絵画の部】

・審査員特別賞

たかや にいな
高屋 仁和 さん

(中村小学校2年)

「いっしょにあそぼ。」



【標語の部】

・審査員特別賞

もりはら なほ
森原 奈穂 さん

(東山小学校5年)

世界中
増えればいいな
ほめ言葉

※所属校・学年は受賞当時のものです。

「子どもの人権110番」 全国一斉強化週間

高知地方法律局と高知県人権擁護委員連合会では、子どもの人権問題解消に向け、電話相談の強化週間を実施します。相談は無料で、秘密は厳守します。学校や家庭、友達関係の悩みことなど、何でもご相談ください。

▼実施期間

8月29日(水)～9月4日(火)

▼受付時間

8時30分～19時
土・日は10時～17時

▼電話番号

0120(007)1100
※フリーダイヤル。IP電話からは接続できません。

【問い合わせ先】

高知地方法律局人権擁護課
☎088(822)3503

ひとり親家庭・移動相談

ひとり親家庭のお父さん・お母さんおよびこれからひとり親になられる方を対象に、仕事のこと、生活のことなど、さまざまな相談をお受けします。お気軽にお越しください。
※希望時間のある方は前日までにご予約下さい。

▼日時

8月24日(金)10時～15時
(12時～13時を除く)

▼場所

市役所本庁 3階会議室302

【問い合わせ先】

ひとり親家庭等就業・自立支援センター
〒1
(高知市旭町3丁目115番地)

こうち男女共同参画センター「ソール」2階
☎088(875)2500

無料法律相談

高知県司法書士会では、無料法律相談会(予約制)を開催しています。相続や遺言のこと、仕事のこと、訪問販売や家賃の滞納といった日常生活のトラブルに関する様々な相談に司法書士がお答えします。ぜひご利用ください。

▼日時 毎週土曜日13時～17時

▼場所

社会福祉センター

※15時以降は法テラス法律扶助相談(資力要件あり)です。

【予約・問い合わせ先】

高知県司法書士会総合相談センター
☎088(825)3143

借金の返済に関する 無料相談会

借金問題の解決のために、一歩を踏み出しましょう。
「こころの健康相談会」も同時に行いますので、心身に不調を抱えておられる方も、ご相談ください。

▼日時 9月7日(金)17時～20時

▼場所

幡多広域消費生活センター
(市立働く婦人の家)

▼その他

予約の必要はありませんが、終了時間の30分前までにはお越しください。
(ただし、受付時間内でも、人数が多い場合は、受付制限をする場合がありますので、ご了承ください。)
借入れ・返済に関する資料があればお持ちください。秘密は厳守します。

【問い合わせ先】

○借金に関する相談

多重債務者対策協議会事務局

(県)県民生活・男女共同参画課

☎088(823)9653

○こころの健康相談

(県)障害保健支援課

☎088(823)9669

経営者の皆さまへ

「働き方改革推進支援センター」をご利用ください。

人材の定着率を上げたい、時間外労働を減らしたい、活用できる助成金を知りたいなどのお悩みはお気軽にご相談ください。

☎フリーダイヤル

0120(899)869

相談無料、秘密厳守で、実務に精通した魅力ある働く場づくりコーディネーター(社会保険労務士)がアドバイザーです。

センターでは、個別訪問、出張相談、セミナーも承ります。

【問い合わせ先】

(公財)高知県産業振興センター内
高知県働き方改革推進センター
(高知市布師田3992-2)

☎088(846)7087

FAX088(846)3077

E-mail: hatarakakata@joho-kochi.or.jp

10年たったら、とりカエル。

お宅の火災警報器の話です。



住宅用火災警報器は、

10年を目安に、とりカエル!

わが家と家族を守る基本です。

定期的に作動確認をしましょう!

【問い合わせ先】四万十消防署予防係 ☎(34)5881 西土佐分署予防係 ☎(52)1143

図書館だより

平成30年

8

August

開館時間 (本館) 9:00~19:00
(分館) 10:00~18:00

一般書

新着おすすめ8+8

雨降る森の犬
虐待・親にもケアを
しない。
人材派遣のことならこの1冊
深夜食堂 20巻
情けは宇宙のためならず
火花散る
もう「はい」としか言えない

馳 星周
森田 ゆり
群 ようこ
岡田 良則
安倍 夜郎
須藤 靖
あさの あつこ
松尾 スズキ

新着図書(353冊)

児童書／えほん

王さまとよごれた足
ガムじいさん、あんたサイアクだよ!
こだわっていこう
ナナコのキッチンガーデン
はなびのひ
ほんのにわ
本屋さんのルビねこ
メロンに付いてた手紙

ライオン・サンダーソン
アンディ・スタントン
村上 しいこ
はせがわ かこ
たしろ ちさと
みやざき ひろかず
野中 柊
本田 有明

★休館日の案内★
8月31日(金) 館内整理日

★大人のための名作映画上映会★

○上映作品「アバター」

日時 8月18日(土) 13時30分(開場13時)
場所 市役所3階会議室
参加費 無料
申込 不要
対象 高校生以上
主催 市立図書館

★こども行事★

○夏のこわいおはなし会

日時 8月19日(日) 10時30分~11時30分
場所 市役所3階会議室
対象 3歳~小学生(未就学児保護者同伴)
参加費 無料
申込 不要
主催 市立図書館

※詳しくは図書館カウンター、電話でお問い合わせ下さい。

問 市立図書館 ☎(35)2923

募集

教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談

第37回 四万十市 市民大学 開催します!

《日程・内容》

月 日	講 師	演 題
第2講座 8/22(水)	平田 オリザ 劇作家・演出家	わかり合えないことから —コミュニケーション能力とは何か—
第3講座 8/29(水)	吉田 豊 元堺市博物館学芸員	戦国時代の京都・堺
第4講座 9/4(火)	長谷川 義史 絵本作家・イラストレーター	絵本から生まれるもの

- 会場 市立中央公民館2階 大ホール
- 時間 19時~20時30分(開場:18時30分)全講座共通
- 受講料
 - ・1講座...500円
 - ・連続講座...1,000円(ただし、60歳以上、障害者手帳をお持ちの人 800円)
 - ・高校生、大学生、20歳未満の人...無料
- 受講券販売所 市立中央公民館、市立文化センター、市立図書館、(本庁)市民・人権課、(総合支所)西土佐住民分室、西土佐教育分室
- 託児 1週間前までに事前予約必要(3歳以上小学3年生まで)
- 手話通訳 全講座で行います。
- 臨時駐車場 アピアさつき、高知はた農協の指定の場所(指定以外駐車厳禁)

【問い合わせ・申込先】(市)生涯学習課 公民館運営係 ☎(34)7311

第14回 しまんと市民祭

納涼花火大会

8/25
(土)

会場 四万十川お祭り広場(四万十川河川敷)

17:30~18:30 第4回小京都ゆかたコンテスト

18:30~19:00 市民祭パレード表彰式

19:15~19:45 クジ付き協賛券抽選会

20:00~21:00 納涼花火大会

※赤鉄橋歩道上、渡川大橋歩道上では花火の観覧はできません

※臨時駐車場については、市ホームページに掲載しています。

~ゆかた着て来てや~ ゆかたコンテスト出場者募集!!

出場受付は当日16時からお祭り広場本部にて行います。先着30名(おおむね男女各15名、年齢問わず)です。

優勝者(男女各1名)には、ANA往復ペア航空券(高知⇄東京)を贈呈!

参加賞もあります。

16:00~17:30 本部にて受付

17:30~18:10 PRタイム

(1人1分まで)

18:20~ 結果発表

審査は小京都らしさ!?

たくさんの参加お待ちしております。

臨時普通列車(中村~窪川間)

【中村→窪川方面】中村駅21:48発→土佐入野駅22:00発→土佐佐賀駅22:21発→窪川駅22:51着

【問い合わせ先】土佐くろしお鉄道(株) ☎(35)4961

西土佐⇄中村シャトルバス【無料】

①中村行き

よって西土佐18:00発→口屋内18:20発→岩崎公園(花火会場前)19:00着

②西土佐行き ※予約制、乗車希望の方は中村行きをご利用の際に必ず運転手にお申し出ください。

岩崎公園(花火会場前)21:30発→口屋内22:10着→よって西土佐22:30着

【問い合わせ先】(有)西土佐交通 ☎(52)1150

納涼花火大会クジ付き協賛券 好評発売中!

【当選発表】9月3日(月)

四万十市・中村商工会議所・四万十市観光協会の

ホームページに掲載および各事務所に掲示

【引換期間】9月5日(水)~10月14日(日)

【販売・引換場所】(一社)四万十市観光協会 四万十市駅前町8-3 ☎(34)1555



よさこい四万十2018 運営スタッフ募集中!

今年8回目を迎える「よさこい四万十」。参加チームが年々増えて、事務局だけでは対応が追いつかない状況です。運営スタッフとしてご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。

日程 9月16日(日)

場所 四万十市中心市街地および不破八幡宮

ボランティアの内容 雑踏警備、地方車の運転、給水、駐車場整理、グッズ販売 ほか

【問い合わせ先】よさこい四万十2018実行委員会 事務局 中村商工会議所 ☎(34)4333



お誕生 おめでとう



(平成30・7・5届出分まで)

住所 赤ちゃん 保護者

中村百笑町	杉藤	瑚珀	太一
中村丸の内	松田	幸也	千恵
中村丸の内	田中	いんぐ	三万
中村東町	増山	颯馬	賢太
中村於東町	下坂	明里	直也
右山	竹内	愛夏	正洋
右山	佐野	柚風	龍之介
古津賀	田中	凛	僚
古津賀	佐々木	陽路	伸介
安並	永野	莉都	真矢
安並	原科	すみ	アスルツメチ
佐岡	室津	秀成	竜一
古津賀	秋澤	奈々実	晃
古津賀	松田	乃亜	光成
古津賀	岸本	柗真	雅史
具同	池田	新菜	健人
具同	谷渕	陽太	真輝
渡川	市川	聖陽	哲郷
具同田黒	小笠原	玖紀	洋司
赤松町	田村	茉由	光広
下田	坂	奏磨	拓磨
蕨岡甲	福本	新磨	智洋
蕨岡甲	池田	葵	優作
西土佐川崎	宇都宮	采	直輝
西土佐半家	戸田	かのん	安則

ご冥福を お祈りします



(平成30・7・5届出分まで)

住所 氏名 享年

中村大橋通	安田	八重	98
中村東下町	高橋	知子	38
中村一条通	朝比奈	榮	87
安並	和田	喜佐治	94
安並	小山	久子	91
佐岡	中山	和人	47
具同	繁山	房枝	97
具同	高橋	比登志	84
渡川	嶋原	巧	77
具同田黒	岡村	保幸	76
楠島	上原	光悦	85
横瀬	大家	祝子	86
山路	山崎	利子	86
鍋島	江口	常雄	80
下田	福原	達夫	79
下田	片岡	榮	85
若藤	浦田	守	83
川登	伊與田	保穂	90
手洗川	北原	伊豆法	90
三里	岡村	三男	86
三里	澤良木	準一	68
常六	坂井	今枝	96
西土佐西ケ方	武内	増美	86
西土佐用井	窪内	十三香	91
西土佐用井	窪内	十三香	91

募集

教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談

持っていますか？
自覚と責任

愛護動物を捨てることは犯罪です。

高知県内のすべてがそろそろ
"電子書籍"ポータルサイト「コウチーブックス」

四万十市の
広報も
掲載中!

Kochi e-books

高知イーブックス 検索

西土佐長生 谷脇 昇 54

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、家族の方に確認したうえで掲載することとしています。
掲載を希望される場合は、
(本庁)市民・人権課 ☎(34) 1113 まで必ずご連絡ください。

★人権さまざま★

人が人らしく

2000年4月からこの欄を担当させていただきました。その頃人権問題といえは同和問題が主流で、差別からの解放が国民的課題と言われていました。及ばずながら私もその一端を支えて頑張ったものでした。賛否の両者からは手厳しい反発にも何度か出合いました。

しかしながら、そんなことで問題を放棄するわけにはいきません。日々がたまたまのような学校現場を過ごしてきました。社会教育担当となり、幡多教育事務所勤務しました。同和教育は学校と社会教育それぞれに専門教員がいて、私の出る幕はありませんでした。担当が多忙の時だけ加勢する程度でしたので殊更に人権を言葉にしなくてもよい立場でもありました。担当領域は、子ども会、青年団、婦人会、高齢者、PTA等の学習の手助けでした。とはいっても同和問題を知らずして教育は語れない時代もあり、日夜研鑽を怠らないよう心がけてきました。校長時代には文部省から同和教育研究指定校とされ、数年間研究と実践を重ねました。

退職後、中村市役所の人権担当から(人権課はまだ誕生せず)この欄の執筆を依頼されました。『私の同和問題』を少しずつ書けばいいのかなと安心して引き受けましたが……。

その直後に市の方針が変わります。同和問題のみならず、他の分野でも人権が阻害されている人々も多いとの考えが提唱され、話題を広げなくてはならなくなりました。高齢者、女性、子ども、障害者、HIV、ハンセン病者、外国人などと、より広汎な問題でこの欄を埋めていくことになり、いわば全世界の人権問題を視野に論評することになりました。

間口は開かれましたが、もの本質や視点の当て方など独自性の開発要請に、私の肩は毎号ギンギン首たてて軋みました。政治からの中立性を保ちながら、固い法律用語や常套的表現の使用でなく、感動的な読み物に……と、願いは簡単でも成果は中々に困難を伴います。

楽しい発表機関でもありませんが、書いても書いても問題は次々と私をあざわらうかのよう押し寄せてまいります。

こちら辺で新進気鋭の書き手にご登場願って、紙面の刷新をしてほしいものと強く希望しているところです。

四万十市人権啓発講師 山本衛



当直医



※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

7月29日(日)	木俵病院	☎(34)1211
8月5日(日)	市民病院	☎(34)2126
11日(土)	中村病院	☎(34)3177
12日(日)	中村クリニック	☎(34)5100
19日(日)	市民病院	☎(34)2126
26日(日)	正木整形外科	☎(34)5252
9月2日(日)	市民病院	☎(34)2126
9日(日)	さくらクリニック	☎(35)2555

人のうごき ~6月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	34,103人	(-14)	転入	51人
男	16,129人	(-5)	転出	52人
女	17,974人	(-9)	出生	24人
世帯数	16,586世帯	(-2)	死亡	37人

8月実施の統計調査

調査名	該当地区
労働力調査	入田下
個人企業経済調査	中村一条通、大橋通、新町、天神橋、山手通、東下町、本町、巢町、於東町

【問い合わせ先】(県)総務部 統計分析課 ☎088(823)9344

日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

7月28日(土)	豚座建設株	☎(34)6031
29日(日)	㈱平野水道	☎(35)2316
8月4日(土)	森下住宅器機	☎(34)4855
5日(日)	土居水道工事店	☎(32)1095
11日(土)	中村水道工事センター	☎(35)4323
12日(日)	㈱中村住設	☎(34)3621
18日(土)	㈱大杉設備工業	☎(34)2324
19日(日)	㈱福永工業	☎(35)5996
25日(土)	㈱カキタニ設備	☎(33)0660
26日(日)	岡崎プロパン株	☎(35)3458
9月1日(土)	㈱夕部設備	☎(37)3383
2日(日)	㈱奥宮工業	☎(37)5151
8日(土)	㈱大同設備	☎(35)4879
9日(日)	㈱山下建設	☎(33)0653

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】(本 庁)上下水道課 ☎(34)1711
(総合支所)産業建設課 ☎(52)1111

「広報しまんと」9月号は
8月29日(水)発送予定です



有料広告 掲載スペース

有料広告 掲載スペース